

第 1 回日田市中小企業振興推進会議委員発言記録（概要）

日 時：平成 28 年 8 月 31 日（水） 14：00～

場 所：日田市役所 7 階 中会議室

【議題 1 委員長選出について】

- ・「資料 1」により、本会議及び委員について説明。
- ・条例検討委員会に引き続き、委員長を関谷委員（別府大学国際経営学部長/大分県よろず支援拠点チーフコーディネーター）に務めていただくこととなった。

【議題 2 計画策定のスケジュールについて】

- ・「資料 2」により日田市中小企業振興計画（仮）の策定スケジュールについて説明。

（委員長）

- ・議会に対して計画はどのように説明するのか。

（事務局）

- ・議会にかける必要はないが、議会の委員会には報告することとしている。
- ・条例第 19 条第 2 項に、「市は、計画を策定したときは、その内容を公表するものとする。」とあるため、委員会に報告後は市のホームページ等で計画を公表したい。

【議題 3 計画の骨子について】

- ・「資料 3」により日田市中小企業振興計画（仮）の骨子について説明。

【議題 4 企業訪問調査について】

- ・「資料 4」により企業訪問調査について、現時点までの途中経過を説明。

（委員長）

- ・説明の中で、「前回調査」とあったが、日田市は定期的に調査を行っているのか。

（事務局）

- ・「前回調査」とは、条例制定に向けて平成 25 年 11 月に行ったアンケート調査のことであり、定期的には行っていない。

（委員長）

- ・100 社訪問は来年度以降も続けていくのか。
- ・対象を固定して継続して調査をすると、時系列での比較が分かりやすくなると思うので事務局で検討してほしい。

（事務局）

- ・100 社すべて調査できるかは分からないが、毎年、継続して調査を行いたい。

（A 委員）

- ・8 月末現在で 57 社訪問しているが、産業分類ごとの内訳で見ると、まだ訪問していない業種があるが、100 社終了後にはすべての業種を訪問しているということによいか。

(事務局)

- ・経済センサスによると日田市内には4,217件の事業所があり、その産業分類ごとの件数の割合を100社で配分し、訪問予定件数を設定している。件数の少ない業種であっても必ず1社は訪問することとしている。

【議題5 中小企業振興施策について】

- ・「資料5」により平成28年度に日田市で実施予定の中小企業の振興事業について説明。

(B委員)

- ・「子ども・子育て支援給付事業」について、およそ何人くらいを対象にしているのか。

(事務局)

- ・目標値の設定は、認定こども園が12園、私立保育園が10園、入所人員はのべ約2万5千人（平成28年度）となっている。

(C委員)

- ・今年度末までに中小企業振興計画を作り上げるということだが、平成29年度予算について、この会議で事業の審議や提案をすることはできるのか。

(事務局)

- ・市の平成29年度の事業については、今現在、実施計画書の積み上げの段階にあり、定期的に組み入れるのは難しいと思われるが、当会議で出された委員からの意見として、しっかりと承りたい。

(D委員)

- ・創業の促進について、創業件数が28件あったとのことだが、創業することだけが目標ではなく、きちんと根付いていくことが大事だと考える。チャレンジショップ事業等で補助したお店がどういった結果になっているかを検証して、もしうまくいっていないのであれば投資の仕方に変化を加えるなど検討してほしい。

(事務局)

- ・チャレンジショップ事業については、以前、家賃以外にも店舗改装費用や什器費用に補助をしていた時期があったが、開店後1年以内に閉店するお店もあったため、制度の見直しを行い、現在では実際に支払った家賃の補助のみに限定している。
- ・中小企業の支援策としては、補助金はいくまでも一過性のものであり、基本は融資施策と相談支援体制の充実と考えている。

(委員長)

- ・創業支援については、商工会議所、商工会、BIZサポひたが看板に掲げて取り組んでいることなので、創業後は併走指導を行い、うまくいっているかどうか引き続き支援してあげてほしい。

【議題6 その他】

- ・次回、第2回の推進会議の日程については、10月21日（金）14時からに決定。